

41 GISを活用してハザードマップなどの地図情報を集約し「糸島市Webマップ」として公開【福岡県糸島市】



- ハザードマップ等の閲覧や、オリジナル地図の作製が可能な「糸島市Webマップ」を公開
- 地域（自主防災組織など）や授業でWebマップが活用されるようになり、防災意識が向上

事業の概要

- 土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域、地震の揺れやすさなどが分かる「糸島市災害ハザードマップ」や、都市計画、道路、公共施設及び教育情報などを**GISを活用して集約し、「糸島市Webマップ」として公開。**
- ポータルサイト内にある「Mappin Drop（マッピングドロップ）」機能を使って、**避難経路、観光マップなどのオリジナルの地図の作成が可能。**
- **地域（自主防災組織など）や授業でWebマップが活用されるようになり、防災意識の向上**につながっている。



<トップ画面>



<土砂災害ハザードマップ画面>

41 GISを活用してハザードマップなどの地図情報を集約し「糸島市webマップ」として公開【福岡県糸島市】

事業効果



- 窓口において、不動産業者等による開発予定地のハザード等に関する問い合わせが多かったが、WEBを案内できるようになり、窓口での説明時間が削減された。
- 自宅や学校などで調べることができるようになったため、地域（自主防災組織など）や授業での活用がされるようになり、広く防災意識の向上につながっている。

コスト



※主にシステム導入等に係るコストを記載

イニシャルコスト ※税抜	2,700千円	ランニングコスト(1年あたり) ※税抜	1,440千円
(内訳) ・システム導入、セットアップ等	2,700千円	(内訳) ・システム利用料	1,440千円
(備考) 社会資本整備総合交付金を活用		(備考)	



スケジュール

検討開始から導入までの期間 1年

スケジュールの内訳

実施要領等検討	6か月
業者選定（プロポーザル）	2か月
システム構築、導入	4か月



サービス提供事業者等

サービス提供事業者	株式会社パスコ福岡支店
サービス名	—
運用形態	—
その他参画主体	—



担当部署 糸島市総務部危機管理課

電話 092-332-2110

メール kikikanri@city.itoshima.lg.jp

41 GISを活用してハザードマップなどの地図情報を集約し「糸島市webマップ」として公開【福岡県糸島市】



(総務省)

取組の経緯・きっかけを教えてください。

糸島市では、以前から、公開型GISを使って災害ハザードマップをウェブ上で公開していましたが、住民の皆さんにとって、**より利用しやすいサイトにするため、令和4年4月から「糸島市Webマップ」として、リニューアル**しました。

リニューアルに伴い、ハザードマップに地震の揺れやすさが分かるマップを新たに追加するとともに、都市計画、道路、公共施設及び教育情報などの地図情報もまとめています。



(糸島市)

**工夫した点を教えてください。**

ポータルサイト内にある「Mappin Drop（マップイン ドロップ）」機能を使って、**オリジナルの地図の作成ができるよう**にしています。

ハザードマップを見ながら、自宅から避難所までの安全な避難ルートを独自で作ることができるため、**各家庭での防災意識の向上等に役立つもの**と考えています。

**取組の成果を教えてください。**

自宅や学校などで、簡単に災害ハザードマップを調べることができるようになったことに加え、オリジナル地図の作製機能で、避難経路などを作成できるようにしたことで、**地域（自主防災組織など）や授業で活用されるようになり、広く防災意識の向上**につながっています。

また、窓口では、不動産業者等による開発予定地のハザード等に関する問い合わせが多くありますが、Webを案内することで、**窓口での説明時間が削減**されています。

**今後の展望を教えてください。**

今後も地図情報を更新し、住民の皆様にわかりやすく情報を提供していきます。



【参考情報】 福岡県糸島市人口：10.4万人（令和5年1月1日現在）

関連URL：糸島市ホームページ（<https://www.city.itoshima.lg.jp/>）糸島市Webマップ（<https://www2.wagmap.jp/itoshima/Portal>）